

ちづくりは、全体の地区を考えた上での基本計画を策定している過程である。本庁舎の建てかえの基本計画を策定する過程では、市民アンケートやパブリックコメントをするべきと考えており、本庁舎の建てかえ事業を市民にもよく知っていただいた上で、本庁舎の基本計画に相当するもの

の策定を進めたい。
問 まちづくり基本計画策定委員が基本計画を策定するのか。
答 大和八木駅周辺地区まちづくり検討委員会でも、議論を行うことは想定している。本庁舎の調査業務の予算を活用し、導入機能などの検討や、可能性調査を踏み込んだ形で進め、統合した形で、個別施設計画に相当する本庁舎の再整備計画を策定したい。

問 PFIの導入可能性調査なのか。何の調査なのか。
答 PFI事業の導入可能性調査ではない。現在の本庁舎で、前提条件を再整理しつつ、現状と課題等を再整理する。22年に策定した庁舎の基本構想等の取り組みの方針は踏襲したいと以前に答弁しているとおりでありますが、付加する必要があるものや、新庁舎の規

模の算定、場合によってはモデルプランをつくる必要もあるので調査を進めたい。
問 新分庁舎の建設事業について、後から問題や議論が生じたのは、しつかりとした計画を持たずに建てたことが大きな原因である。パブリックコメントをとらなかつたことも問題があったと言ってきた。今後、市長は本庁舎の建設をどう考え、市民への説明責任をどう果たすのか。

答 どういう形で建てかえるか試行錯誤している。新分庁舎へ窓口業務は移るが、その後、どの部局が入るのか、まだ決まっていない。予算もついて、この場所に、土地を継ぎ足しながら買い続けていることは、議会は承知のことだと思う。それは当然、庁舎を建てるためである。いざというときに、ここが市民にとって一番の安心・安全の核になる。市が始まってからここにある庁舎をこれからも引き継いでいきたい。細かい調査・検討等は、しつかりと予算をつけて、議会、市民にもきっちり説明できるようにし、一日も早くしたい。

問 2015年には小学生、本市総合プールで遊泳による事故が相次ぎ発生し2人の命が失われた。本市にとって大変重大な問題である。2015年の事故は、和解除結したとの報告を受けた。2016年に発生した事故も報告は受けたが、その後の経過報告が議会にない。4月下旬に知人を介し、昨年お亡くなりになつた方のご遺族と面会し、経緯や誠意のない市の対応等について聞いた。なぜ今回のような事故が再発したのか。事前

総合プールの安全対策

一般質問

森下みや子
(公明党)

問 2016年には大学生、本市総合プールで遊泳による事故が相次ぎ発生し2人の命が失われた。本市にとって大変重大な問題である。2015年の事故は、和解除結したとの報告を受けた。2016年に発生した事故も報告は受けたが、その後の経過報告が議会にない。4月下旬に知人を介し、昨年お亡くなりになつた方のご遺族と面会し、経緯や誠意のない市の対応等について聞いた。なぜ今回のような事故が再発したのか。事前

答 一昨年度の事故発生後の初動対策として、監視員を2名増員、全体的な配置人員増員、注意喚起のため場内放送やポスターの掲示など講じた。また、関係者へのヒアリングや近隣プールの取組みの照会、プール安全管理に係る専門家の監修などを受け、平成28年度の開園に向け、指定管理者が委託する監視体制を大幅に強化し、事故発生プールでは水深変化の明示や侵入禁止ブイの設置、さらに施設の管理や状況を把握のための監視カメラ9台を新設置し対策を講じた。しかし、平成28年度も50m公認プールでの重大事故が発生した。競技用の公認プールという特性上、泳力に自信のない者や小学生以下の者の遊泳禁止などの禁止事項を入場箇所に掲出し、各コースの設定や水深表示の看板も50mプールの区域内に掲出して

問 監視体制も、固定監視員1名体制であったのを一昨年度の事故を受け、巡回監視員を1名増員し計2名の監視体制をとっていたが、事故が生じた。事故後の初動対策として、翌日より直ちに、事故発生箇所の巡回監視員を1名増員し3名体制にし、監視マニユアルの改定などを行った。また、50mプールに従事した監視員への聞き取りや、監視カメラの解析などを行った。現在は、プール安全対策に関する専門家の監修、監視業者の見直し、監理・監督体制の確立といった取り組みを進めている。事故発生後、直ちに遺族に対し状況説明にお伺いできなかったことなど至らない点があった。大変申しわけなく深く反省している。

問 遺族の方は、資料等の開示請求をしてもなかなか得られず、大変苦労されている。十分な調査や検証ができていないのか疑問に思う。本場に適切な対応を考えているのか。

答 情報公開は、条例や規定を遵守してできるだけ積極的に取り組んでいきたい。ご遺族からの要望も踏まえ、時間は経過したが庁内で「櫃原市総合プール重大事故調査会議」を新たに設け、事故の原因究明に向けた調査・検証に着手している。専門の見地から意見ももらい進めたい。

問 その調査会議のメンバーは。

答 副市長、服務倫理監、危